



公益社団法人 秋田県理学療法士会

Vol.200
Spring

Akita Physical Therapy Association NEWS

広がれ 秋田県理学療法士会員、そして地域との輪

秋田県で理学療法士として働く皆様へ

秋田県理学療法士学会 告知

秋田県理学療法士会と災害支援 ②

パラリンピック2020 医療スタッフ紹介 Vol.2

理学療法士なら知っておきたい タンパク質の真実

研修会・学会情報 会長のあゆみ／思い邪無し

発行：公益社団法人 秋田県理学療法士会

会長：菅原 慶勇 責任編集：加賀屋勇氣

事務局：〒010-0921 秋田市大町1丁目2-40

TEL・FAX 018-867-1804 E-mail akitapt-home@ptakita.org

ホームページ <http://www.ptakita.org>

印刷：(株)秋田情報プリント



秋田県で理学療法士として働き始める皆様へ

就職おめでとうございます。いよいよ理学療法士としてのスタートラインに立ちましたね。これから、研鑽を重ね、患者様や地域の皆様のために、その技術と知識を発揮していかなければなりません。秋田県理学療法士会では、県民における社会貢献活動・啓蒙活動、県士会員の教育、学術活動など様々な活動を進めております。ともに学び、高めあいながら、理学療法士として歩いていきましょう。



秋田県理学療法士会の主な活動

◇ 社会貢献・啓蒙活動

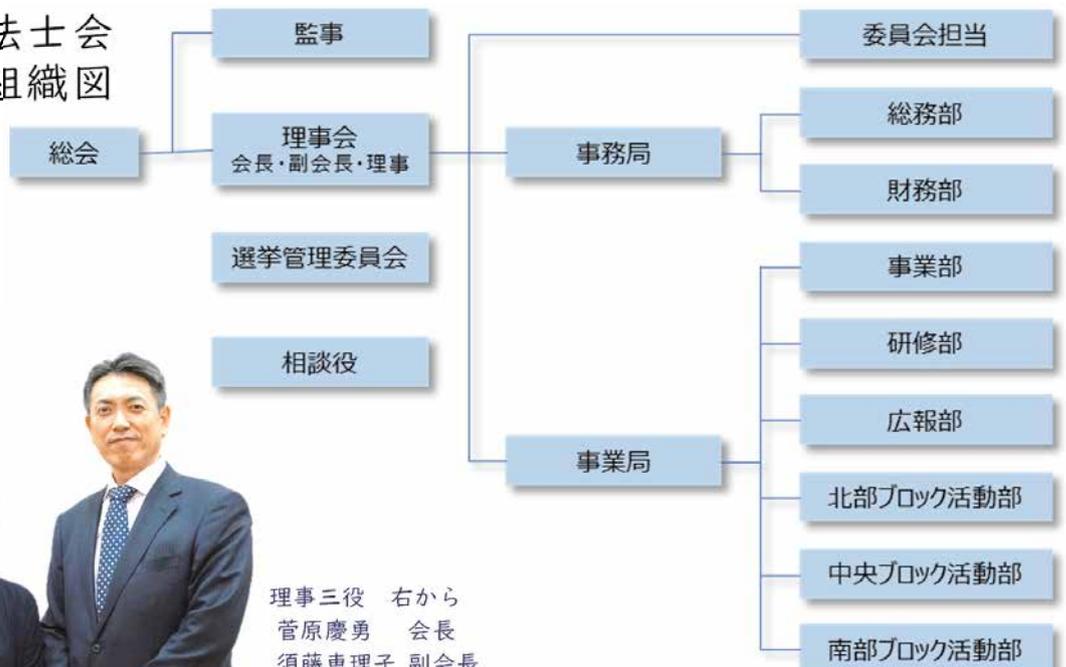
- ・「理学療法の日」市民公開講座の開催
- ・「わたしのリハビリ手帳」の作成・運用
- ・災害支援活動（詳細はp3!）
- ・スポーツ大会でのメディカルサポート（詳細はp5!） など

◇ 教育・学術活動

- ・秋田県理学療法士学会の開催（詳細は右ページ!）
- ・学術誌の編集・発行（秋田理学療法）
- ・研修会の開催／研究班の活動 など

1972年にわずか5名で発足した当会は、現在、会員数726名（R3.3.31現在：休会者含む）となり、菅原慶勇会長（市立秋田総合病院）を中心として、多くの部門が協働し活動しています。当会の活動は、皆様のご協力で成り立っています。ともに秋田県士会を盛り上げていきましょう！

秋田県理学療法士会 組織図



理事三役 右から
菅原慶勇 会長
須藤恵理子 副会長
島山 和利 副会長

6月26日 開催

学会長から皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。第25回秋田県理学療法士学会の学会長を拝命いたしました秋田厚生医療センターの山浅勉です。

本来なら昨年に学会開催予定でしたが新型コロナウイルス感染症の感染拡大で今年6月に延期となりました。このたびの感染拡大によって影響を受けられた方々には心よりお見舞い申し上げます。秋田県は全国的にみて感染者数は少ないですが、会員皆様の安全を第一に考えZoomでのオンライン開催といたしました。学会準備委員会一同、例年とは異なる状況の中で様々なことを想定して初のオンライン学会に向けて準備を進めております。是非、多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。



学会長:山浅 勉(左) 準備委員長:鎌田哲彰(右)

第25回 秋田県理学療法士学会 online

本学会はZoom開催

冒頭でもご紹介しましたが、昨今の感染症の流行状況を考慮し、本学会をオンライン開催とさせていただきます。従来の形式と異なり、寂しさを感じる方もいらっしゃるかと思います。しかしながら、これからの時代にあった形式として、当士会の更なる発展への一助となる学会にできるよう尽力して準備を進めさせていただいております。会員の皆様におかれましては、参加状況の把握やセキュリティの観点から、事前参加申し込みに加え点数のお願いがございますので、各種案内文書も合わせてご一読の上ご参加ください。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

申込

✉ akriha@akikumihsp.com

学会準備委員長
鎌田哲彰 (JA秋田厚生連秋田厚生医療センター)

件名に「第25回秋田県理学療法士学会参加申込」
本文に「①氏名、②会員番号、③所属施設名」を
ご記入の上お申し込みください。

本学会のポイント

本学会のテーマは「スポーツ理学療法 -ケガの予防を考える-」です。特別講演では飛び込み競技日本代表のトレーナーとして世界水泳や2016リオオリンピックに帯同し、腰痛におけるシステムティックな評価とアプローチが大変好評な桐蔭横浜大学スポーツテクノロジー学科の成田崇矢教授に、障害予防への取り組みについてご自身の活動内容も含めご講演いただきます。またモーニングセミナーでは城東整形外科理学療法士の渡部裕之先生に、超音波画像の臨床応用について運動器疾患の障害予防に関連した内容でご講演いただきます。毎年好評の専門領域研究班(神経系、運動器、呼吸器、循環器、老年期、スポーツ・パラスポーツ)による教育講演は、短い講演時間の中で各領域の知識・技術が凝縮されており、興味深い内容に今年も期待が高まります。また一般演題も多数のご応募をいただき、当会が今後益々盛り上がっていくことを期待します。ご協力いただいております会員の皆様、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

非常に濃厚な内容の各種講演と一般演題に会費無料で参加できます。ぜひ日程を調整の上ご参加ください。どうぞよろしくお願い申し上げます。

秋田県理学療法士会 と 災害支援 ②

当会の災害支援体制はどうなってるの？

災害医療派遣検討委員会 委員長 成田 研

前回は災害リハビリのきっかけとなった東日本大震災からの災害支援の変遷についてお伝えしましたが、今回は構築段階にある当会の災害支援体制の現状についてお伝えします。

1. 当会における災害支援体制を検討する部門は？

▶ 災害医療派遣検討委員会です。

秋田県医師会からの要請により、「2016年度災害医療関係団体協議会（仮称）準備会（2016年11月5日：秋田県医師会館）が開催され、災害時の県内外からの要請に対応できる基盤作りが求められました。その後、秋田県医師会主導で「秋田県災害医療関係団体合同会議」が県も含めた組織として常設置された事を受け、当会における受け皿として当委員会の設置が同年12月の理事会に提案され、承認されました。

ちょっと一言・・・。

当初、委員1名で手探りでの活動でした・・・。翌年に2名の強力な助っ人を配置していただき、多職種との協力と活動基盤が不可欠な特殊分野であるため、同年「秋田県リハビリテーション専門職協議会」に災害分野を設けていただきました。現在委員は4名！！うれしいです。



▶ 災害医療派遣検討委員会の役割（2018年事業計画より）

- ①災害時に県内外からの要請に対し、会として対応できる基盤作りを検討する
- ②災害医療関係団体合同会議への参加及び秋田県内のリハ関連団体との連携強化
⇒2018年に秋田県リハビリテーション専門職協議会（以下、POS協議会）へ災害部門の設置を依頼
- ③災害関連研修会への委員の派遣または勉強会などの検討
⇒JIMTEF主催研修会（ベーシック6月・アドバンス9月）
秋田県総合防災訓練（9月）や災害医療コーディネート研修（3月）などへの委員の派遣

2. いままでの活動は？

委員会が設置された以降も様々な災害がありましたが、関わりがあった活動内容は以下のとおりです。

2017年7月22日	秋田豪雨（大曲水害）	秋田県から招集あり、活動要請なし
2018年7月13日	平成30年7月豪雨（岡山水害）	JRATより要請あり、当会活動なし
2018年9月6日	北海道胆振東部地震	秋田DMAT出動、当会活動なし

3. 実際に災害が起こった時はどう行動するの？

今回お伝えしたい一番大切は所になります。現在、コロナ渦ですので、県外での活動は厳しい状況ですので、秋田県内災害が発生した場合についてお伝えいたします。

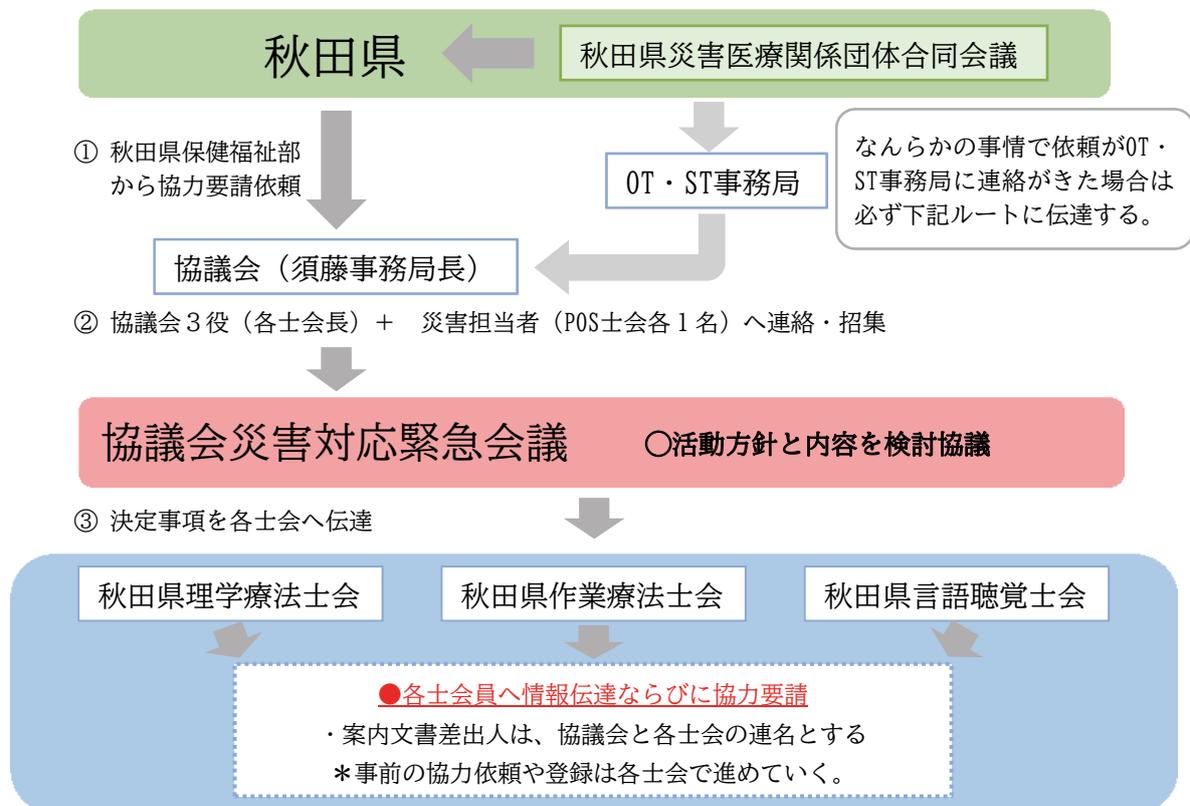
- ① 秋田県内で大規模災害が発生！
- ② 超急性期（発災直後）に県災害対策本部が立ち上がり、秋田DMATに活動が要請されます。
同時期に秋田県災害医療関係団体合同会議が開かれ、県へ提言がされます。
- ③ 提言内容によって、県から秋田県リハビリテーション専門職協議会（以下協議会）事務局に協力が要請されます。
- ④ 直ちに協議会 災害対応緊急会議が招集されます！（下記図）
- ⑤ 県からの支援要請に応じて協議会から各士会に協力を要請します。
- ⑥ 各士会から会員に向けて具体的な活動をお知らせします。
- ⑦ ご勤務されている施設の了承が得られた場合、災害支援活動のメンバーとして登録され活動を開始します。→ 会員の皆さんの出番です！



秋田県リハビリテーション専門職協議会 災害対応緊急会議について

「有事の際に各士会の三役及び災害担当者が集まり協議会をする場」
県から派遣依頼があった場合の対応については下記の通りとする。

派遣依頼時の連絡系統シエーマ



秋田県リハビリ専門職協議会 災害担当（ver. 1：20180711）

※今年度は有事の時に活動できるよう災害時支援マニュアルの作成などを進めたいと思っております。

パラリンピック 2020

先月には聖火リレーも始まり、問題を抱えながらも、着実に近づいてきた東京オリンピック・パラリンピック。前回に引き続き、パラリンピックのサポートに携わる予定となっている県士会員の皆様に、競技の内容と、意気込みを伺いました。



ブラインドサッカー×福原隆志

(中通リハビリテーション病院)



競技紹介

いわゆる「見えないサッカー」。フットサルを基に考案されたサッカーであり、ゴールキーパー以外は全員アイマスクを装着し、音の出るボールを用いてプレーします。一体、ボールが見えない状態でどうやってプレーするのか？実際にボールを奪い合い、ゴールを決める、といった事は本当に成立するのか？想像するにゆっくりとした独特の動きなのでは？百聞は一見にしかず、ぜひ動画をご覧ください。（右のQRコードからご覧ください）

(<https://youtu.be/ccuUOdD-xoo>)



意気込み

パラリンピックにおけるこれまでの傷害報告からも、5人制サッカーはその競技特性から、リスクの高い夏のスポーツの一つとして繰り返し報告されています。これまでのメディカルサポート活動等で培った知識や経験を基に、十分なシミュレーションを行った上、秋田県理学療法士会の代表として、選手が全力でプレー出来るようサポートしたいと思っています!!!



ボッチャ×鈴木郁美

(介護老人保健施設たらちね)

競技紹介

重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のためにヨーロッパで考案されたスポーツです。白いボールに赤・青6球ずつのボールを、投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。国際大会ではBC1~4クラスに分けられ、国内では該当しない選手のためにOP座位・立位クラスが設けられています。投球ができなくてもランプを使い、自分の意思をアシスタントに伝えることができれば参加できます。2016年リオ大会で日本はチーム戦で銀メダルを獲得しており、金メダルのタイ王国は大館市で事前合宿予定です。



医療スタッフ紹介

Vol.2



ポリクリニック×佐藤 理枝子

(秋田県立医療療育センター)

ポリクリの紹介

ポリクリニックは選手村内に設置される総合診療所で、内科・整形外科・眼科・歯科、臨床検査、画像診断、理学療法の医療サービスが提供されます。理学療法室は550平米のエリアとなっており、受付、治療ベッド（うち電動2台）、物理療法エリア、運動エリア、クライオセラピーエリア、マッサージ針エリア（9台のベッドで個室3カーテン付き6）、スタッフルームが設置されます。



サポート内容

パラリンピック期間中はPT14名（受付2、診療10、水治療2）2交代制で業務にあたる予定となっております。提供するサービスは、運動療法・徒手療法、物理療法です。

選手やスタッフが理学療法サービスを受けるためには、日本の制度同様、医師の診察を受け理学療法の処方が必要となります。診療に当たっては、性別、宗教、文化的な背景に配慮することが必須です。また、英語を主とした外国語で対応する必要があるため、昨年から行われている事前研修には英会話のセッションが組み込まれています。過去大会から予想されることとして、利用される方は途上国など医療資源の乏しい選手団の方が多いとされています。

意気込み

開催の可否については未だ言及がないため不安はありますが、開催の有無に関わらず、地域における障がい者スポーツの普及、サポート体制の充実に向けて活動を続けていきたいと思っております。

意気込み

当たり前のことですが、選手の身体に触れる以上、得られた情報の中からリスク管理を徹底することが必要となります。症状や障害に関する情報はもちろん、移乗介助量・試合時間の把握（トイレ・食事時間への配慮）・試合直前の緊張コントロール・骨や関節に脆弱性のある選手や脱臼のある選手への姿勢配慮等、コミュニケーションからリスク管理が始まっていますので、パラに向けて昨年からの英会話レッスン受講中です！ また、国それぞれに身体的な特徴があるので、様々な視点から吸収していきたいと思っております。福祉用具のサポートが不十分な国では、身体にフィットしていないためバランスをとろうとすることで体幹機能が賦活され、強い投球を行える選手もいます。今回のサポート経験をその後のコンディショニングやコーチング活動に活かせるよう、頑張ってきます

News Desk presents

理学療法士なら知っておきたい

タンパク質の真実

第1回 タンパク質足りていますか？

みなさん、はじめまして！ ニュース編集班の 加藤拓哉 と申します。2年前に福島から秋田にやってきました。このコーナーでは臨床だけでなく、自分や家族のためにも役立つタンパク質の話させていただきます！



加藤 拓哉 (循環器・脳脊髄センター)

ベンチプレスなら県士会一！と豪語する肉体派理学療法士。新築の自宅には専用ジムも！トレーニング学、栄養学の論文を日々読み解くのが日課。

栄養には、3大栄養素と言われる炭水化物、脂質、タンパク質の3つの分類があります。そのうち、生物の重要な構成成分の一つとして知られるのがタンパク質です。タンパク質とは、20種類のアミノ酸がペプチド結合してできた化合物であり、肉や魚、卵、乳製品などに多く含まれ、体内のあらゆる場所に存在しています。タンパク質と聞くと、筋肉をイメージする方も多いと思いますが、皮膚や骨、毛髪、その他ホルモンなどの材料にもなっており、身体をつくる上で欠かせない栄養素のひとつです。

そんなタンパク質ですが、1日の必要量をご存知ですか？日本人の食事摂取基準によると、1日に必要なタンパク質の推奨量は、成人男性で60～65g/日、女性で50～55g/日です¹⁾。一方で食品100gあたりのタンパク質量含有量を表1にまとめました。みなさんは、1日どのくらいのタンパク質を摂取できていますか？

タンパク質は先述したとおり、身体に必要なかつ重要な栄養素ですが、意識して摂取している人は意外と少ないのではないのでしょうか。サルコペニア、フレイルなど高齢者の筋肉量減少などが注目されている中、身体、特に筋肉をつくるために必要とされるタンパク質を度外視することはできません。よく、筋タンパク合成に対する1回のタンパク質摂取量は20gが良いと言わ

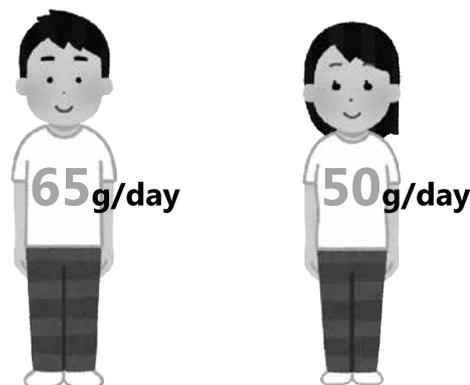


図1 タンパク質の推奨1日摂取量

表1 食品100gあたりのタンパク質含有量

豚バラ肉	さば	食パン	ゆで卵	牛乳
14.2g	20.7g	9.3g	12.3g	3.3g



某大手牛丼チェーンの並盛でタンパク質は22.9g (カロリーは733kcal)

れています(それ以上は効率よく筋合成ができない)が、実際には、年齢や体格差、生活スタイルなどによって異なります。過去の研究を読んでいくと、1回のタンパク質摂取量と筋タンパク合成の関係性からみた効率の良い1回摂取量は、若年者で0.24g/kg、高齢者で0.40g/kgと報告されています²⁾(図2)。非常に興味深いことに高齢者のほうがkgあたりで見ると若年者

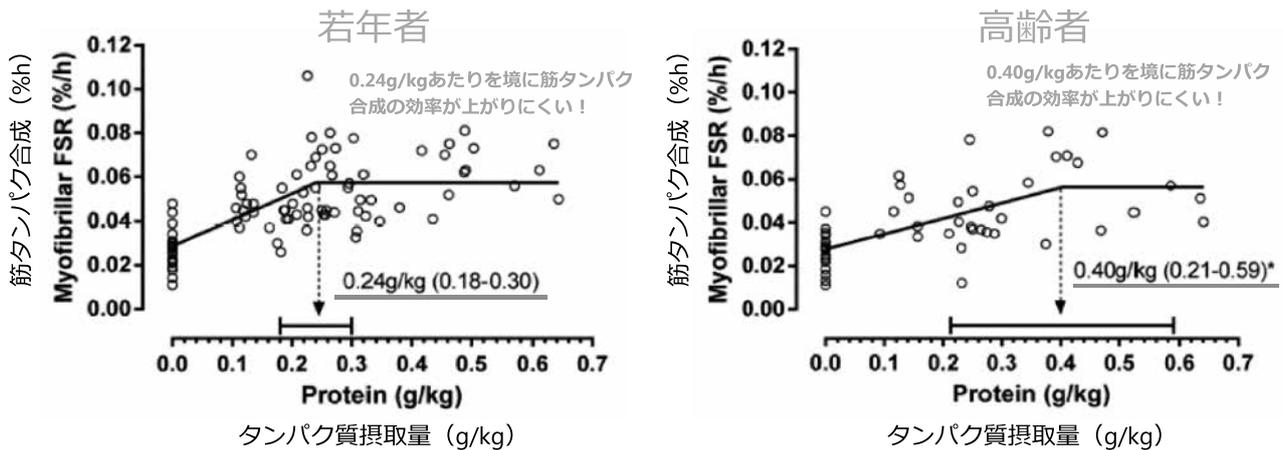


図2 若年者と高齢者におけるタンパク摂取量と筋タンパク合成率の違い

より多くのタンパク質を摂取する必要があります。これは高齢者の場合、筋タンパクを合成する能力が若年者よりも低下しているためです。ところが実際には、年齢を重ねるほどに、タンパク質の摂取量は低下しがちです。この事実は、高齢患者さんのリハビリを実践する上でとても重要なことだと思います。図3に示したよう

な症状が、タンパク質不足のヒントになるかもしれません。

また、若年者における、筋肥大に効果的なタンパク質摂取のタイミングを検討した研究では、朝食時に0.24g/kg以上タンパク質を摂取すると、より筋肥大が促されると報告しています³⁾。このように、効率よく筋肉をつくるためには、タンパク質の摂取量やタイミングを意識することが大切です。タンパク質を多く摂ることを意識すると、むしろ身体にとって負荷となり、長期的には腎臓など臓器に負担がかかることも懸念されます。

みなさんの1日のタンパク質摂取量はどのくらいでしたか？ また、どんな食材や料理からタンパク質を摂取していますか？ 食事での摂取が難しい場合は、サプリメントの利用もひとつだと思います。

健康な身体づくりを提供する理学療法士だからこそ、まずは自分の健康を見つめ直してみませんか？

① 筋量の低下

いわずもがな、タンパク質不足は筋量低下につながります。骨格筋に限らず、あらゆる臓器や血管・血球などもタンパク質由来です！

② 肌や髪の毛のトラブル

皮膚のコラーゲンや髪の毛のケラチンもタンパク質ですから、肌のハリの下や枝毛などのトラブルにも関与します。創傷治癒の過程でもアミノ酸（タンパク質の最小成分）が重要です。

③ 集中力・思考力の低下

ドーパミンやセロトニンなどの神経伝達物質もアミノ酸で構成されています。これらが不足すると集中力や思考力の維持に支障が出てきます。

図3 タンパク質不足が引き起こす症状

- 1) 「日本人の食事摂取基準」策定検討会：日本人の食事摂取基準（2020年版）「日本人の食事摂取基準」策定検討会報告書，厚生労働省，<https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/000586553.pdf>
- 2) Moore DR, Churchward Venne TA et al.: Protein Ingestion to Stimulate Myofibrillar Protein Synthesis Requires Greater Relative Protein Intakes in Healthy Older Versus Younger Men. J Gerontol A Biol Sci Med Sci 70(1):57-62,2015.
- 3) Jun Yasuda, Toshiki Tomita et al.: Evenly Distributed Protein Intake over 3 Meals Augments Resistance Exercise-Induced Muscle Hypertrophy in Healthy Young Men. J Nutr 150(7): 1845-1851,2020.

秋田県理学療法士会研修会 開催情報

今年度の研修会は全てweb開催となります。参加費は無料です。ご多用中のところとは存じますが、是非ご参加いただきますようお願いいたします。

第1回

「脊髄損傷と理学療法」

講師：羽田晋也氏

(JOCO滋賀病院)

日時：令和3年5月8日

第2回

「糖尿病と理学療法（仮）」

講師：野村卓生氏

(関西福祉科学大学)

日時：令和3年6月5日

第3回

「下肢の機能解剖に 基づいた理学療法」

講師：江玉睦明氏

(新潟医療福祉大学)

日時：令和3年7月17日

第4回

「栄養とリハビリテーション の接点（仮）」

講師：山田実氏

(筑波大学人間系)

日時：令和3年10月2日

第5回

「成人片麻痺の評価と治療」

講師：富田昌夫氏 曾根政富氏

(藤田保健衛生大学／元順天堂大学附属
順天堂東京江東高齢者医療センター)

日時：令和3年11月14日

第6回

「車いすシーティング」

講師：北出貴則氏

(誠祐会記念病院)

日時：令和3年11月or12月

研修会情報は当会HPもご確認ください
(便利なメール会員の登録もHPから行えます！)

<https://www.ptakita.org/>

秋田県理学療法士会

click!

検索



QRコード
からも！



理学療法研究班 セミナー案内

〈呼吸理学療法研究班〉

呼 吸 ベ ー シ ッ ク セ ミ ナ ー

本研修会では、最新のガイドラインに基づく基礎知識と共に、理学療法士が臨床で実践できる評価・治療手技、関連領域の知識を身につけ発展できる内容と致しました。ご多用中とは思いますが、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。会員外であっても興味のある方がいらしたら、是非お声がけください。

日 時：令和3年10月 予定

会 場：webまたはHybrid（対面+web）

内 容：

① 「疾患別(COPD, ILD, 肺炎)基礎知識の習得」

川越厚良氏、古川大氏、岩倉正浩氏

② 「呼吸理学療法評価・治療手技の確認」

大倉和貴氏、佐藤亜矢氏、柏木智一氏

③ 「関連領域別知識への発展」

伊東一章氏、阿部由子氏、菅原慶勇氏

参加費：無料

申 込：開催方法・日時が決まり次第お知らせします

coming soon!!

学会案内

第25回 秋田県理学療法士学会

スポーツ理学療法 -ケガの予防について考える-

昨年より延期となっていた学会を本県初のオンラインで開催させていただきます。

みなさま奮ってご参加いただきますようお願いいたします

会 期：令和3年6月26日（土）

会 場：Web開催

参加費：無料

内 容：

特別講演 **アスリートの腰痛予防と理学療法**

桐蔭横浜大学 成田崇矢氏

モーニングセミナー **エコーを用いた理学療法の実際**

城東整形外科 渡部裕之氏

教育講演 **SHOPS – Short Presentation Stage**

～臨床に役立つ！特（得）ダネ 8分セミナー～

理学療法研究班

一般演題

会長のあゆみ



Cartoon by MomentCam

- 3.9 痙縮治療Webセミナー参加 (Web)
- 3.19~20 秋田呼吸リハ懇話会ベーシックコース研修会講師 (Web)
- 3.15 第二回秋田市在宅医療介護連携推進協議会参加 (秋田市)
- 3.17 秋田県リハビリテーション専門職協議会会議参加 (Web)
- 3.18 高齢者施設等における感染やクラスター発生時の対応厚労省セミナー参加 (Web)
- 3.25 潟上市社会福祉協議会評議員会参加 (潟上市)
- 3.27 地域支援事業に資する人材育成研修会参加 (Web)
- 3.28 東北呼吸ケアフォーラム参加 (Web)
- 3.29 潟上市障害者総合支援法に関する審査会参加 (潟上市)

よこしま 思い邪無し 一会長の想いをつづる



人生会議 (ACP: アドバンス・ケア・プランニング) について

最近、ACPの研修会や会議に参加することが多い。先日は、秋田市発行の人生会議を啓発するパンフレットが届いた。ふと思ったのが、家族の誰かに「死ぬときどうしたい…」なんて、医療従事者である私自身、面と向かってしかも真剣には話せないだろうなってこと。親に話したとしても冗談交じりに笑いながら「意識無かったら治療は終了でもいいでしょ」なんて言って、親は親で元気な今は「いいよ、でも俺は長生きするからな」なんて笑いながら言って、詳しくこうしてもらいたい、ああしてもらいたいなんて言わないんだろうなと思った。実際、先日親に言ってみたら、言わなかった。挙句の果てに、私より「長生きするからな」と息巻いていた。親本人があらためて聞いてくれと言うまで待つしかないんだろうなと思っている。医療従事者としてどうなんだろうか。秋田市のパンフレットは実によくできている。親の目の付くところに置いて、ちょこっと見てくれるだけでも良いのかもと思っている。

菅原慶勇

思い邪無し：
「論語」より。人々の詩を詠む心について述べた一節。
嘘偽りのない純粋さの意。

News Desk PLUS

written by Chief Editor Yuki Kagaya

vol.200の挑戦

ひとつの区切りです。振り返ってみると、秋田PTニュースの班長就任が、2015年。165号からでした。かれこれ6年をかけて、35冊のニュースを発行してきました。そして36冊目にして、就任当初から考えていたカラー化構想を、一部ではありますが、ついに実現させることができました。感無量です。

テキストを買ったり、セミナーに参加したりしながら、少しずつ編集を学びました。最近では、雑誌を見て

も、壁のポスターを見ても、フォントやデザインが気になってしまいます笑。

今回から会長のコラムも始まりましたね。会長の人となりや会員の皆様に伝わるような、力強くも暖かい記事にしていきたいと思います。まだまだ構想があります。次号でも大きな変化がある予定です (大人の事情で一気にモデルチェンジできませんでした笑)。楽しみにしててください！



Cartoon by MomentCam

ニュース編集班より

いつも有難うございます。ニュース編集班班長の加賀屋です。200号を迎えついにカラーとなった（一部ですが）ニュースを引き続き宜しくお願ひします。ますます変わっていきますよ～。今回の表紙は男鹿の入道崎です。晴れていると気持ちいですね！

引き続きニュース掲載記事のご相談をお待ちしております。次回ニュースの原稿締め切りは6月20日（日）です。宜しくお願ひ致します。

連絡・送付先：akita.ptnews@gmail.com

問い合わせ先：秋田県立循環器・脳脊髄センター 機能訓練部 加賀屋勇氣

Tel：018-833-0115 Fax：018-833-2104 E-mail：kagaya-yuki@akita-hos.or.jp

学校法人 コア学園 秋田リハビリテーション学院

厚生労働大臣指定・秋田県知事認可校

平成27年4月開校
秋田県初！
理学療法士養成専門学校

理学療法学科

4年課程

40名定員



〒010-0065 秋田市茨島一丁目4-80
TEL 018-865-0188 FAX 018-864-6137 URL <http://www.core-akita.ac.jp/arc/>

●応援します！医療と福祉を確かな技術で

有限会社 共栄メディカル

●総合医療機器 ●理化学器械 ●福祉用具レンタル ●介護用品 ●厨房設備機械 ●業務用洗濯機械

〒014-0102 秋田県大仙市四ッ屋字水木田33

〒010-0964 秋田市八橋鯉沼1-35 サニーハイツ102

TEL 0187-66-2123 (代)

FAX 0187-66-2139

☎ 0120-971-294

信頼の医療機器

株式会社 秋田医科器械店

代表取締役 池ヶ谷 敏之

本社 〒010-1423 秋田市仁井田字中谷地30-2

Tel.018-839-3551(代) Fax.018-839-3546

横手営業所 〒013-0064 横手市赤坂字大道向2-4

Tel.0182-32-8311(代) Fax.0182-32-8313

能代営業所 〒016-0014 能代市落合字上釜谷地189番

Tel.0185-52-0024(代) Fax.0185-54-7319

有限会社 秋田ブレース

義肢 装具 コルセット 車椅子各種杖

〒019-2621

秋田県秋田市河辺諸井字野田96-5

TEL/FAX 018-882-2116

患者さんの
Quality of Lifeの向上が
テイジンの理念です。



帝人ファーマ株式会社 帝人在宅医療株式会社
〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号

PAD(OX)NAC(TB)1201



(社)日本義肢協会
登録・東北119号

厚生労働省指定工場

義肢・装具・コルセット・車椅子・各種杖

株式会社 佐々木義肢製作所

代表取締役 佐々木 和憲

本社 〒980-0801 仙台市青葉区木町通二丁目3-3(木町通小学校前)
TEL (022) 274-1181(代) FAX (022) 274-1183
支店 〒010-0973 秋田市八橋本町二丁目7-1
TEL (018) 862-7204(代) FAX (018) 862-9347
〒036-8227 弘前市大字桔梗野二丁目16-12
TEL (0172) 33-1150(代) FAX (0172) 33-1153

一般社団法人日本義肢協会加盟・東北101号



株式会社 千秋義肢製作所

代表取締役 佐々木雅伸

義手・義足・装具・車椅子・リハビリ用品

秋田市新屋豊町1-22

TEL 018-823-3380 FAX 018-862-5126

<http://www.sensyu-gishi.co.jp>